

平成29年10月定例教育委員会会議

1. 日 時

平成29年10月17日（火）午後3時30分～午後5時00分

2. 場 所

河内長野市役所7階 行政委員会室

3. 出席委員

和田教育長、澤田教育長職務代理者、嘉名委員、藤本委員、尾上委員

4. 会議録署名委員

澤田教育長職務代理者、尾上委員

5. 事務局出席者

原田子ども未来部長、森本子ども未来部理事、井上ふるさと文化財課長、森井文化・スポーツ振興課長、古谷地域教育推進課長、森下図書館長、坂本教育指導課長、大谷教育指導課参事、阪本子ども子育て課長、藤林教育総務課長、山崎教育総務課長補佐、武本教育総務課庶務係長

6. 会議要録

開 会

和田教育長

ただいまから、平成29年10月定例教育委員会を開会します。

(1) 前回会議録の承認

和田教育長

前回会議録について、何かご異議、ご質問などございませんか。

（異議、質問なし。）

それでは、異議はありませんので前回会議録を承認します。

(2) 署名委員の指名

和田教育長

今回の会議録の署名は、澤田教育長職務代理者、尾上委員にお願いします。

澤田教育長職務代理者、尾上委員

わかりました。

(3) 教育長報告

和田教育長

続いて、教育長報告に移ります。

今回は、9月28日から10月16日の主だったところを紹介させていただきます。

10月1日に親子クッキングコンクールがありました。3年目前には、本市の子供が全国大会に出場するという、素晴らしい成績を残しています。そういった効果もあり、今回もたくさんの方から応募がありました。6組の親子が参加いただいている中で、お父さんと子供の親子が来ていました。その子どもは、以前小学校でも、いろんな事情を抱えていて、事務局でも様々な手を尽くした、お父さんと子供でした。その親子が、非常に生き生きとクッキングしてたということで、微笑ましい姿を見ることができた、クッキングコンテンツがありました。

10月2日は、10月26日、27日に近畿都市教育長協議会研究協議会があるのですが、以前にも紹介させていただいたように、南河内が担当ということで本市ではなく、南河内9市町村、特に6市が中心になって、近畿の107都市の教育長を迎えて都ホテルで開催するのですが、その準備を進めている実行委員会に出席しました。

10月11日には南河内地区6市の教育長をこの場所に来ていただいて、近畿都市教育長協議会研究協議会の最終の打ち合わせをしました。

10月3日、ご案内がいくと思うのですが、市長表彰、有功者表彰がキックスで11月3日9時からあります。教育関係者の部分でも10名近くもスポーツ振興とか文化振興の方が来ていただいていますので、時間があればぜひ来賓で招待されると思いますがご参加いただけたらと思います。

また、10月4日から学校視察が始まっています。教育委員さんには、

お世話をかけるとは思います。昔は、単なる視察をやっていたのですが、数年前から校長先生や教頭先生、教員の評価、育成システムで考価測定をしています。5～6月頃に1年間の目標立てて、その目標に対する進捗状況をこの時期に聞いて、最終2～3月頃に総括をして校長先生、教頭先生を評価します。その効果測定により、昇給に影響があり、給与も変わってきます。各学校の先生については、校長先生が評価を行っています。学校訪問をしていただいて、教育委員さんが質問していただいている事や私が質問している内容も含めて、考価測定しているところとご理解いただけたらと思います。

10月10日に福岡県の筑紫野市議会の文教福祉委員会の委員さんが9人、「あいく」に視察に来られました。インターネットを通じて「あいく」の取り組みのすばらしさを感じ取って視察に来て下さりました。筑紫野市というのは、本市と同程度の規模で、人口11万人くらいの都市です。福岡県の博多から10～15分くらいの距離だそうです。予算規模も約三百億円、同規模の本市の先進的な取り組みを視察に来たとのことでした。今後、そういった取り組みを積極的に進めていきたいということで、原田子ども未来部長と阪本子ども子育て課長と「あいく」の所長が対応してくれました。筑紫野市は本市と同じくコミュニティスクールを進めていて、取り組みの方向性が似ています。

10月13日はありがとうございました。文科省の表彰式がありました。また、全国の図書館大会が東京のオリンピック記念青少年総合センターで開催され、本市の浅井主査が図書館大会の分科会で取り組み事例の発表をするということで、発表を聞いてきました。発表の内容は、障がい者に対する図書館の取り組みでした。障がいがあり、目の見えない人や知的障害のある方に対して、本市の図書館が先進的な取り組みをしていることが報告されていました。また、今回の発表の内容をみんなに知らせてもらったらいいと思います。

以上です。

教育長報告について、ご質問などございませんか。

(質問なし)

以上で教育長報告を終わります。

(4) 議事（要旨）

和田教育長

それでは、本日の案件に入ります。

議案第29号「河内長野市の教育の現状について」ご説明をお願いします。

藤林教育総務課長

本件につきましては教育行政の組織及び運営に関する法律第16条の規定に基づきまして効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、平成28年度の教育委員会事務の管理・執行について点検・評価を行い、その結果を河内長野市の教育の現状として別冊のとおり取りまとめた為、教育委員会会議に議決を求めるものでございます。

なお、9月の定例教育委員会で配布・説明させていただきました案よりご意見をいただいた箇所など一部修正を行いまして3名の外部評価委員の方のご意見も加えまして、今回作成しているものでございます。9月の案より修正した項目でございますが、全般にわたりましては文言等の修正、語尾の統一と表現の修正を全般的に行っておるところです。

また各重点目標における個々の修正内容につきましては重点目標の8、別冊資料の50ページでございますが、下の方に②情報教育推進事業がございます。前回、内容がもれていましたので、今回この部分を追加しています。

続きまして重点目標の9、54ページ欄外の所に参考としてグラフ等を表示しております。前回、このグラフ等を表示しておりませんでした。今回この部分を追加させていただきました。

次に、重点目標の10、62ページでございます。62ページのぐるっとまちじゅう博物館の次の③郷土・歴史学習事業、ここには児童による文化財解説この実績、前回の案の所では抜けていましたので、その分をこの中に追加させていただきました。

そして、重点目標19、92ページでございます。92ページから93ページ、各事業の実績でございますが、子育て支援事業1と子育て支援事業2と載せておりますが、一つの事業として並べておりましたが、これを教育推進プランに合わせ、事業別での表現とし分離して記載させていただ

きました。

続きまして重点目標 22、104 ページでございます。2の28年度の実績でございます。文化振興事業の河内長野マイタウンオペラでありますとか、具体的な事業内容について、事例紹介で各事業ごとの具体的な内容を記載させていただいたところでございます。

重点目標の23、108 ページでございます。真ん中の所に運営状況と書きます。こちらは、前回、アとイのくろまる塾本部企画講座と認定講座の分が抜けていましたので、追加記載させていただきました。

108 ページの下部、河内長野市生涯学習情報システム、学びやんネットにつきましても、前回抜けていましたので、今回追加してここに記載しています。

大きい追加内容は以上でございます。

また、4の外部評価委員による評価は134 ページから記載させていただいています。今回外部評価委員については、今回新たに3名の方をお願いしています。135 ページに記載していますが、元大阪府教育委員会市町村教育室の辻村さんと千代田中学校区青少年健全育成会書記の西村さん、河内長野市 PTA 連絡協議会副会長の宮島さん、この3名の方に評価をしていただきました。外部評価委員3名の方の評価については135 ページから146 ページに記載しております。前は、この評価がまとまっていませんでしたので、追加して記載させていただきます。

今回は、例年より多くまた厳しいご意見や評価をいただいております。全体的には ABC という形で評価していますが、その評価方法や基準といった評価項目について見直し等の検討やまた内容をわかりやすくするための見える化、そういったご意見もいただいております。その内容につきましては、来年度に向け、どこまで取り組むことが可能かわかりませんが、評価報告の検討もしていきたいと考えています。

その他重点項目ごとに評価いただいております。その評価につきましては各課の取り組みの中で取り組めるものは、来年度に向け改良や改善を行いより良きものにしていけるものがあれば、取り組みも行っていきたいと考えております。本日、ご承認いただきました後には市議会への提出、ホームページへの掲載、窓口への設置等、公表していく予定でございます。

説明は以上でございます。

ご審議の上、ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

和田教育長

7点ほど大きな修正と追加記載がされました。何かご意見ご質問あったらお願いいたします。

嘉名委員

135ページの自己評価方法等についてですが、評価の扱いということについて意見が出ていて、予定通りの成果を挙げたものと予定以上の成果を挙げたものの違いがわからないというご指摘かと思うのですが、予定以上の成果が上がっている場合に、それがわかるようにできるのかを聞きたいのですが。

藤林教育総務課長

達成できましたらA評価という形で表現をしているのですが、これを3段階で、予定通りの成果が出ましたらB評価という形にして、予定以上の成果が出ましたらA評価にするという形で来年以降変更を検討する必要があると思っています。

嘉名委員

教育の現状については、毎年作っておられるので評価の仕組みを変えるというのは、継続性の問題から十分検討する必要があると思います。教育の現状をどう使うのか、使い方にもよると思いますので、自己点検の評価結果をふまえて活用する時に予定以上の成果と、予定通りの成果との区別が必要かどうかの問題になると思います。目的に応じて評価方法を検討することが良いと思います。

和田教育長

外部評価委員の方が指摘する評価方法や妥当性、効率性、有効性、という項目の必要性も含めて、作成の目的と労力を考えて検討を進めて下さい。

藤林教育総務課長

毎回、非常に悩みながら進めているところです。市長部局でも同様の事業区分で教育委員会の事業評価を行っているわけですが、市長部局の事業評価と教育の現状の事業評価をどのように関連付けするのかというところも課題となっています。

和田教育長

他にご意見あればお願いします。

澤田委員

指摘されている評価の方法ですが、嘉名委員が言われたように、継続性に十分配慮しつつ、外部評価委員の意見を取り入れながら検討していただいたらいいと思います。

また、今回の評価で見える化ということが言われていますが、数値化も含めその辺はどう考えているのですか。

藤林教育総務課長

全体として、数値化が難しい事業内容もあるかと思うので、その点につきましては、各課と充分調整しながら、検討を進めてまいりたいと考えています。

和田教育長

事業内容にもよるのですが、数値化できるものは、既に数値目標が出ていますが、どうしても難しい事業もあります。数値化について何かご意見ありませんか。

澤田委員

教育という分野で数値化というのは、難しいと思いますが、数値化できるものもあります。できるものについては、出来る限り公表する必要があると思います。

和田教育長

今後は、検討を進めるなかで、すべて数値化するのではなく大部分で、

できるだけ工夫して進めてもらいたいと思います。他の観点について、お願いします。

和田教育長

教育の現状については、今回、議決いただいたら、議会に公表し、ホームページにも掲載するわけですが、活用方法について、良いアイデアはないですか。

教育長

これからは、教育行政だけが責任持って進めるのではなく、学校や地域が責任をもって進めていく必要があります。そういう意味では教育委員会で取り組んでいる内容を知ってもらう必要があります、各学校にも配布して欲しいですね。

藤林教育総務課長

教育推進プランは学校に配布していますので、その成果として教育の現状についても配布する必要があると考えています。

教育長

教育の現状については、充実してきてるので、閲覧できる状況を整えて、地域の人にも見てもらえるよう工夫して下さい。

澤田委員

外部評価で重点1 2小中一貫性の取り組みについては、言語活動を中心とした学力の向上や段差解消だけでなく、集団作りが必要という指摘がありますが、これから考えていくうえで、この項目は非常に大事だと思います。

教育長

教育指導課長どうですか。

坂本教育指導課長

集団作りについては、人権の項目に入っていますし、小中一貫や生徒指導においても集団作りが抜けないところです。項目としますと、実際には入っているのですが、評価の中ですべてを書くことが、できないので、そのことを入れておけば良かったかなというところがあります。

澤田委員

集団づくりについて、入っているのであればいいですが、非常に大切なところだと思います。

和田教育長

事務局で、来年こう変えたいところはないですか。

藤林教育総務課長

かなり時間のない中でやっているところでございますが、全体の評価のところについては考えていく必要があると思います。重点項目につきましては、各課の内容になりますので、事務局といたしましては、全体評価の考え方を整理する必要があると考えています。

藤本委員

外部評価の表現について、検討するであるとか期待するといった表現が多いですが、それに対して、回答を記載することは、ないのですか。

藤林教育総務課長

外部評価につきましては、評価者が各個人で評価を書いてこられまして、これを一つの文書に事務局でまとめて各委員さんに内容を確認いただき、最終的にこういう形にまとめています。ですから、評価者の書きぶりは、もっと違うのですが、こういう表現で良いか確認をしながらまとめたものでございます。

澤田委員

評価していただきましたら来年にこれを生かしていく、検討していきます、ということですね。

藤林教育総務課長

これまでは、引き続いて2～3年の間、外部評価をお願いしていただきましたので、次年度に、さらにご意見をいただくことができました。その場合は、検討した結果をお伝えしたりはしますが、来年の評価委員さんがどうなるかは、今の段階では何とも言えないところがあります。

和田教育長

個別には返答しないが、改善した結果として注意して見ていただくということですね。

藤林教育総務課長

来年すぐに取り組めることは進めますが、すぐにできないことにつきましては、長期的に見ていただくようお話しさせていただいてるところです。

和田教育長

様々な指摘がありましたので、誠実に来年に生かしていくことが必要ですね。ありがとうございました。他何かありますか。

質問がないようですので、議案第29号、河内長野市の教育の現状について承認といたします。

和田教育長

それでは、報告案件に移ります。

報告第25号平成29年10月1日付け人事異動について報告をお願いします。

藤林教育総務課長

平成29年10月1日付の人事異動につきましては地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第1項及び教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により教育長に代理させる旨を、平成29年8月定例教育委員会会議において議決を得て実施しましたが、その結果について今回ご報告させていただくものでございます。

平成29年10月1日付人事異動したものは、内部移動1名でございます。移動者の氏名及び異動内容の詳細につきましては記載のとおりでございます。説明は以上です。

和田教育長

ご質問ありましたらお願いします。

よろしいですか。

質問ないようなので報告第25号「平成29年10月1日付け人事異動について」を終わります。

これで議決案件、報告案件が終わりました。

今回から薫風という新たな教育委員会だよりを始めます。

初めは森本理事で、次に原田部長に書いていただいたところです。これからは課長も含め、書いていただこうと思います。これを読む先生方や一般の人に各課の取り組みについて、知ってもらいたい機会だと思えます。

和田教育長

続きまして、その他報告について、各課長からお願いいたします。

坂本教育指導課長

(別添資料により説明)

平成29年度全国学力・学習状況調査結果概況について説明。

教育長

何か質問があればお願いします。

藤本委員

グラフの見方ですが、平成26年に小学校で受けた子どもが3年後の29年に受けているのですか。

坂本教育指導課長

平成26年に小学6年生であった子どもが今年、中学3年生で受けてい

ます。

藤本委員

もともと国語の成績が良くないので、平成29年においても良くないと考えることもできますね。

坂本教育指導課長

同じ子どもたちですから、そういう見方もできるかもしれません。今後、小学校のデータと中学校のデータを比較し個人でどのように変化したか文部科学省から個人にデータが送られる仕組みになっていく予定です。

藤本委員

平成27年度に受けた子どもたちが、来年受けるので期待できますね。

坂本教育指導課長

大阪で、この学力テストを高校入試に関係させると言ったら、成績が上がったのです。本市でも上りました。
来年の中学3年生に期待したいところです。

和田教育長

例えば1枚目の4ページの小学校の0.989とか0.974といった誤差は、どう考えたらいいのですか。

嘉名委員

正規分布で見たらいいと思います。平均で見ると無回答率の多い子どもの影響を受けるので、上と下5%程度を削除すると教育の実態が見えるとおもいます。

和田教育長

また良い分析の仕方があったら教えていただきたいと思います。きつちと分析しきれてない所が確かにありますので。

澤田委員

言語活動を中心として学力の向上に大きく力を入れているのに、国語の成績が悪いということが気になります。また、選択肢があるにも関わらず、無回答率が高いことも気になります。

和田教育長

他によろしいですか。また学校運営についても、こういったデータを利用して指導していただけたらと思います。

和田教育長

続いて図書館からお願いします。

森下図書館長

(別添資料により説明)

知的障がい者のための読書支援サポート講座、三市図書館連携講座、障がい者就労支援事業の実施、認知症カフェ、図書館資料展示について説明。

和田教育長

他に報告ありませんか。

教育関係での情報提供です。桃山学院大学にプール学院の四年制学部が譲渡されます。そこに桃山学院教育大学という学校を作って、学長に梶田叡一先生が就任されます。梶田先生は、教育界では有名な方です。本市でも生涯学習の分野で、桃山学院大学と教育提携を行っています。また何か、ありましたら報告させていただきます。

閉 会

和田教育長

以上で10月定例教育委員会を閉会します。

平成29年11月定例教育委員会開催日程

1. 日 時

平成29年11月28日（火） 午前2時30分開催

※開始時間については、審議案件の件数により変更あり。

2. 場 所

河内長野市役所7階 行政委員会室

- 9月28日(木) 定例教育委員会に出席（行政委員会室）
- 9月29日(金) 校長会(給食センター)
辞令交付式に出席（教育長室）
- 9月30日(土) 中学校体育大会視察
- 10月 1日(日) 親子クッキングコンテスト（河内長野ガス）
南花台公民館活動展視察
歴史探訪（観心寺恩賜講堂）
- 10月 2日(月) 市PTA連絡協議会陳情（市長室）
近畿都市教育長協議会研究協議会実行委員会に出席
（行政委員会室）
- 10月 3日(火) 部長会(301)
市長表彰審査会(301)
市有効者表彰審査会(301)
- 10月 4日(水) 学校視察(高向小)
学校視察(天野小)
学校視察(西中)
- 10月 5日(木) 校長会(給食センター)
- 10月 6日(金) 大阪府生徒指導協議会会長応接
教育委員会事務局会議(802)
大阪府都市教育長協議会役員会・定例会(アウイーナ大阪)
- 10月 8日(日) 加賀田フェスティバル(加賀田中)
- 10月10日(火) 福岡県筑紫野市議員視察（あいっく）
- 10月11日(水) 教頭会(501)
臨時南河内地区都市教育長協議会（行政委員会室）
- 10月12日(木) 河内長野ガス(株)社長応接
- 10月13日(金) 地方教育行政功労者表彰式(東京都 文部科学省講堂)
全国図書館大会東京大会
（国立オリンピック記念青少年総合センター）
- 10月14日(土) 千代田台保育所運動会
三日市幼稚園運動会

